

# フサモ

*Myriophyllum verticillatum* L.

## アリトウグサ科

石川県カテゴリー

絶滅危惧Ⅱ類

国カテゴリー

該当なし

### 選定理由

生育地の環境が人為による影響を受けやすい。(現況:R-)

### 形態

沈水植物。水中茎は長く伸びて分枝。水中葉は4枚まれに5枚輪生し、ホザキノフサモに比べてやや大きく、各羽片も軸側に湾曲せずまっすぐに伸びるため、より柔らかくふさふさした印象を与える。穂状花序の枝には小さな羽状の気中葉が生じ、花はその葉腋に単生する。雌雄同株。雄花は上部にあり、花弁は4個で白色。

### 国内分布

北海道、本州、四国、九州。

### 県内分布

外浦区、内浦区、中能登区、口能登区、加賀中央区、南加賀区。

### 生態など

多年生。花期は5～7月。秋になると、茎の頂端または側枝の先端の茎の周りに葉が密集した棍棒状の殖芽がつって、越冬する。

### 生育環境

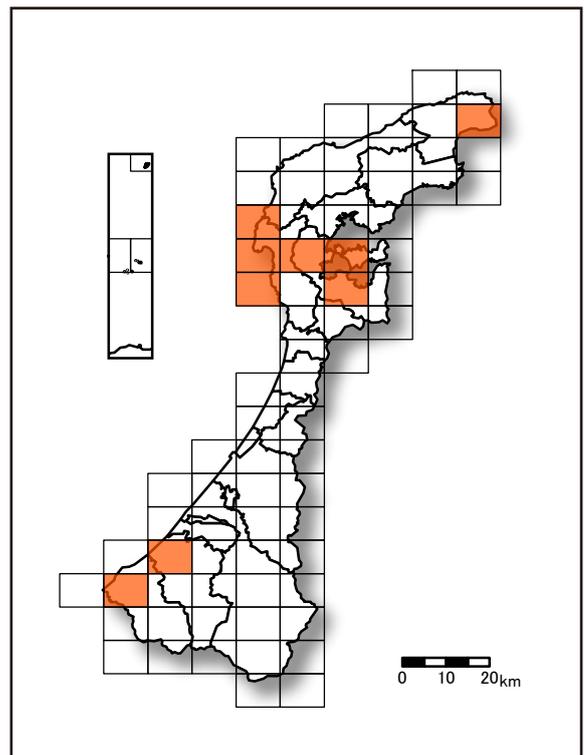
池沼、水路。

### 危険要因

池沼開発、河川開発、管理放棄、土地造成。



林 二良・2008年10月5日・外浦



県内の分布